

NEWS 01

公文書館がオープン

市のあゆみを調べることができます

文化資料室が公文書館に変わります

公文書の閲覧ができるようになったほか、これまで通り郷土史相談にも応じます。

所在地 中央区南8西2
 開館時間 8時45分～17時15分
 休館日 日曜、月曜、祝・休日、年末年始
 問い合わせ ☎521-0205 札幌市公文書館 **検索**

閲覧できる文書の例

- 中島公園造成のための「中島公園設計図」(明治40年)
- 上水道設置に関する「昭和6年第3回札幌市会速記録」(昭和6年)
- 7町村と合併した時の関係書類(昭和16年～) など



7/2(火)
オープン

市が作成または取得した文書である公文書のうち、重要なものを永久に保存する施設「公文書館」が7月2日(火)に開館します。

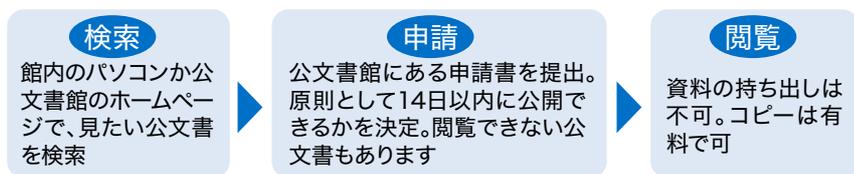
市が業務で使用しなくなった公文書の中には、市民がもつと札幌のことを知ったり、後世に市の歴史を伝えたりするために活用できるものがある

05 **【詳細】** 文化資料室 ☎(521) 0205

ることから、市はこうした文書の保存が必要と判断。誰もが閲覧できる施設の設置を決めました。

本年度は明治・大正期からの公文書約4千点を収蔵します。ぜひ足を運んでみてください。

【閲覧の方法】



7/1(月) 開館記念式典・講演会開催 詳細は本誌21ページをご覧ください。

札幌国際芸術祭2014

開催期間 来年7/19(土)～9/28(日)72日間

テーマは「都市と自然」

サブテーマは「自然」「都市」「経済・地域・ライフ」

札幌国際芸術祭2014の公式ホームページを公開

www.sapporo-internationalartfestival.jp

公式ホームページは芸術祭のロゴマークを基にデザインしました。ロゴマークはSAPPOROの頭文字「S」を基本に、都市と自然の融合を表現。ロゴデザインは公募した343作品の中から、坂本龍一氏により市内在住の内藤尚夫さんの作品が選考され、ロゴマークとして決定しました。また、坂本氏の来札に合わせ、ロゴマーク授賞式を行いました。



▲発表されたロゴマーク



▲ロゴマーク授賞式

来年7月に開催となる札幌国際芸術祭2014の公式ホームページができました。

このホームページの中で、ゲストディレクター坂本龍一氏が皆さんに向けて、芸術祭への思いや各種イベントへの参加を呼び掛けている映像を

2314 **【詳細】** 国際芸術祭担当 ☎(211)

公開しています。また、坂本氏がホームページ用に制作した楽曲を聞くこともできます。なお、芸術祭については、随時、本誌や公式ホームページでお知らせします。

ホームページで映像が見られます

NEWS 02

札幌国際芸術祭ゲストディレクター 坂本龍一氏からのメッセージを公開